



こんにちは。

日系社会青年海外協力隊としてドミニカ共和国に来ている丸山奈津子です。

ドミニカ共和国はカリブ海に浮かぶ島『エスパニョーラ島』の東側 3 分の 2 を占めている国です。

私は首都の Santo Domingo に派遣されているのですが、今回は首都から比較的近くにある魅力的な場所を 3 つ紹介します。

### 1 El Faro a Colón

誰もが知っている探検家「コロンブス」が眠る墓を収めた建造物が、ここドミニカ共和国にあります。ピラミッドのような形をした、全長 200 メートルもある大理石の建造物で、コロンブスの新大陸上陸 500 周年を記念して築かれたそうです。上空から見ると十字架の形をしていて、その先端はコロンブスが暮らした家を指しているといわれています。中に入ると、コロンブスが眠る黒い棺をみることができます。

この建物は 46 か国の援助によって建てられており、建物の中には援助を行った国の文化や歴史を紹介する展示があります。日本の展示もありました。

いつ行っても比較的人が少なく、美しい建物の中をのんびりと歩くことができます。



### 2 Parque Nacional Los Tres Ojos



Santo Domingo 市街東部に位置する国立公園です。ここは昔、スペイン人に追われた先住民が逃げ隠れた場所として知られています。

Tres Ojos とはスペイン語で「三つの目」を意味しています。洞窟の中に三つの地底湖（現在は、四つ目が見つかったようです）があるのですが、青く透き通った水は、声を上げてしまうほどの美しさです。また、洞窟の中を進んでいくと、小さな渡し船に乗ることができ、その先には、なんとあの「ジュラシックパーク」の撮影現場になった場所があるのです。洞窟の周りは緑でおおわれており、自然を満喫できる人気の観光スポットです。

### 3 Playa Juan Dolio

首都から車で約 1 時間ほどで着くビーチで地元の人たちに愛されている場所です。リゾート地に比べると観光客は少なく、ゆったりとしたドミニカ時間を過ごすことができます。

ドミニカ人の友達が「首都から一番近くて一番きれいなビーチ」と教えてくれた場所です。



私はドミニカ共和国に派遣される前、この国にこんなにも魅力的な場所がたくさんあるとは知りませんでした。今まで知らなかったことや場所、価値観に出会うたびに、この国がどんどん好きになります。

私の任期は残り約9か月です。ドミニカ共和国を満喫し、この国の魅力をたくさん発信していきたいと思っています。